



2024年10月8日

各 位

会社名 ユナイテッド・スーパーマーケット・ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 藤田 元宏
(コード番号 3222 東証スタンダード市場)
問合せ先 執行役員 管理本部長 菅波 俊一
(TEL 03-3526-4769)
当社の親会社 イオン株式会社
代表者名 取締役兼代表執行役社長 吉田 昭夫
(コード番号 8267 東証プライム市場)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、第2四半期(中間期)累計時点の業績動向から、2024年4月9日に公表いたしました2025年2月期(2024年3月1日~2025年2月28日)の通期連結業績予想について、下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 2025年2月期通期連結業績予想数値の修正(2024年3月1日~2025年2月28日)

(単位 百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	745,100	8,500	8,450	1,800	14円02銭
今回修正予想(B)	727,500	5,900	5,850	△900	△7円01銭
増減額(B-A)	△17,600	△2,600	△2,600	△2,700	
増減率(%)	△2.4	△30.6	△30.8	-	
(参考)前期連結実績(2024年2月期)	706,657	6,907	6,929	1,008	7円85銭

※上記数値予想において2024年11月30日に統合を予定している株式会社いなげやの数値影響は織り込んでおりません。今後の状況により業績予想の修正が必要となった場合には速やかにお知らせいたします。

(2) 修正の理由

2025年2月期通期連結業績予想の修正理由は以下の通りです。

今期は、食品の物価が総じて上昇を継続し、消費者の生活防衛意識の高まりはより一層顕著となり、また、労働力確保のために労働条件の改善や賃上げは必須となっており、競争環境はこうした要素を含んで激しさを増しております。こうしたなか当社は集客力を高めることを狙い、加工食品を中心に価格訴求や販促を強化し、既存店客数の減少に歯止めをかけ上昇に転じましたが、買上点数や売上総利益率が想定を下回り、営業利益が計画に対し69.4%となり減益となる見通しであります。また子会社において税制改正に伴う外形標準課税の税率変更を織り込んでおり、親会社株主に帰属する当期純利益が想定を下回ったため、通期の連結業績予想数値を修正するものであります。

なお、第2四半期(中間期)の連結業績につきましては、本日(2024年10月8日)発表の「2025年2月期第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)」をご参照下さい。

※上記の予想は、現時点における入手可能な情報、および合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成しており、実際の業績等は、今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上